

令和3年度当初予算案の概要

大和郡山市

◇ 予算総額

(単位:千円、%)

会 計 名	令和3年度	令和2年度	増 減 額	伸 率
一 般 会 計	37,050,000	31,280,000	5,770,000	18.4
国民健康保険事業特別会計	10,049,203	9,886,750	162,453	1.6
後期高齢者医療事業特別会計	1,458,155	1,467,236	△9,081	△0.6
介護保険事業特別会計	8,985,650	8,735,892	249,758	2.9
介護サービス事業特別会計	23,669	24,502	△833	△3.4
公園墓地事業特別会計	11,086	10,730	356	3.3
公共用地先行取得事業特別会計	1,969,245	665,186	1,304,059	196.0
特 別 会 計 合 計	22,497,008	20,790,296	1,706,712	8.2
水 道 事 業 会 計	3,080,595	2,875,016	205,579	7.2
下 水 道 事 業 会 計	4,784,891	4,643,637	141,254	3.0
公 営 企 業 会 計 合 計	7,865,486	7,518,653	346,833	4.6
総 合 計	67,412,494	59,588,949	7,823,545	13.1

◇ 予算編成の方針及び主要事業

令和3年度予算編成については、第4次総合計画を基本方針として予算編成を行ったものである。

《協働のまち》

庁舎建設事業	4,196,461	千円
地積調査事業	12,719	千円
市税等スマートフォン決済導入事業(新規)	12,672	千円
リニア中央新幹線中間駅誘致事業	4,330	千円
個人番号カード交付事業(新規) (元気城下町プラザ・元気城下町ぷらっと)	6,124	千円

《産業・環境》

いちじくワインプロジェクト事業	3,000	千円
元気城下町発・未来行チケット事業(新規)	270,642	千円
郡山城跡公園整備事業	1,297,852	千円
郡山城跡国史跡指定推進事業	5,913	千円

《子育て・教育》

郡山南学童保育所整備事業(新規)	2,000	千円
(仮称)あすなら学童保育所整備事業(新規)	39,800	千円
カトリック幼稚園施設整備事業	135,156	千円
いずみ保育園施設整備事業	10,134	千円
学科指導教室「ASU」移転事業(新規)	4,312	千円
学校園の子どもサポート事業(新規)	14,696	千円
ICT支援員活用事業(新規)	19,726	千円
外国語指導助手活用事業(拡充)	22,652	千円
郷育プロジェクト事業(新規)	715	千円
学校図書館司書配置事業(拡充)	5,735	千円
図書館パワーアップ事業(新規)	6,000	千円

《安全・快適な暮らし》

市道伊豆七条高野線道路新設事業	403,874	千円
近鉄郡山駅周辺地区まちづくり推進事業	30,621	千円
都市計画道路筒井長安寺線街路事業(新規)	7,556	千円
都市計画道路城廻り線街路事業	135,030	千円
橋梁維持補修事業(無名橋名付け親プロジェクトを含む)	63,238	千円

《健康・福祉・生きがいづくり》

東京2020オリンピック聖火リレー事業	1,881	千円
臨時外来検査センター事業(新規)	30,330	千円
成年後見支援センター設置事業(新規)	11,209	千円
高齢者外出支援事業	2,000	千円
地域包括支援センター機能強化事業(新規)	3,621	千円
南部公民館駐車場拡張事業(新規)	12,463	千円

◇ 一般会計歳入歳出予算の概要

(1) 予算規模

・令和3年度一般会計歳入歳出予算の規模は ⇒ 370億5千万円
・前年度比 ⇒ 18.4%、57億7千万円の増
・増加の要因は ⇒
・庁舎建設事業費 41億6千万円増
・郡山城跡公園整備事業費 12億5千万円増

(2) 予算規模の推移

(単位:百万円、%)

平成18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
26,550	27,660	27,100	26,170	26,820	28,780	28,060	32,730
△3.7	4.2	△2.0	△3.4	2.5	7.3	△2.5	16.6
26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
29,340	31,240	33,910	31,790	29,960	34,120	31,280	37,050
△10.4	6.5	8.5	△6.3	△5.8	13.9	△8.3	18.4

(3) 歳入

① 市税収入は、市たばこ税で対前年度2.7%増を見込むものの、法人市民税については32.3%、固定資産税については4.6%減となった。市税全体では、前年度に比べ5.6%の減となり、113億1,263万2千円の収入を見込んでいる。			
市税総額	⇒	113億1,263万2千円	△5.6%
個人市民税	⇒	39億4,842万5千円	△2.6%
法人市民税	⇒	6億6,253万3千円	△32.3%
固定資産税	⇒	51億7,781万8千円	△4.6%
市たばこ税	⇒	5億6,086万9千円	2.7%
			△6億6,598万2千円
			△1億357万円
			△3億1,545万5千円
			△2億5,070万9千円
			1,486万5千円
② 地方特例交付金は、新型コロナウイルス感染症の影響による固定資産税・都市計画税減収分として、新たに新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金110,000千円を計上している。			
③ 地方交付税は、地方財政計画をもとに精査した結果、2.5%増を見込んでいる。			
④ 国庫支出金は、社会資本整備総合交付金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増により、14.9%増を見込んでいる。			
⑤ 市債は、地方財政計画を踏まえ、交付税の振替分である臨時財政対策債の発行額を74.5%増で見込むとともに、庁舎建設事業債、公園整備事業債の増により、総額で246.4%の増となった。			
市債発行総額	⇒	246.4%増の66億5,870万3千円	
うち 臨時財政対策債	⇒	74.5%増の18億3,090万3千円	

《歳入の比較》

(単位:千円、%)

	令和3年度	令和2年度	増減額	伸率	備考
市 税	11,312,632	11,978,614	△665,982	△5.6	
うち 個人市民税	3,948,425	4,051,995	△103,570	△2.6	
法人市民税	662,533	977,988	△315,455	△32.3	
固定資産税	5,177,818	5,428,527	△250,709	△4.6	
軽自動車税	233,803	224,263	9,540	4.3	
市たばこ税	560,869	546,004	14,865	2.7	
入湯税	329	537	△208	△38.7	
都市計画税	728,855	749,300	△20,445	△2.7	
地方譲与税	171,404	194,000	△22,596	△11.6	
地方消費税交付金	1,764,000	1,909,000	△145,000	△7.6	
地方特例交付金	170,000	80,000	90,000	112.5	新型コロナ減収補填 110,000
その他交付金	313,000	405,000	△92,000	△22.7	
地方交付税	4,663,000	4,548,000	115,000	2.5	
うち 普通交付税	4,183,000	4,068,000	115,000	2.8	
特別交付税	480,000	480,000	-	-	
分担金及び負担金	39,218	80,402	△41,184	△51.2	
使用料及び手数料	471,647	469,236	2,411	0.5	
国庫支出金	6,505,337	5,660,509	844,828	14.9	新型コロナ臨時交付金 314,036
県支出金	2,602,301	2,558,840	43,461	1.7	
財産収入	49,615	49,833	△218	△0.4	
寄附金	255,101	126,478	128,623	101.7	
繰入金	1,413,619	996,618	417,001	41.8	
諸収入	660,423	301,062	359,361	119.4	
市債	6,658,703	1,922,408	4,736,295	246.4	
うち 臨時財政対策債	1,830,903	1,049,108	781,795	74.5	
合計	37,050,000	31,280,000	5,770,000	18.4	

《市税の推移》(決算額)

(単位:百万円、%)

平成8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度
15,100	16,139	14,582	14,482	14,528	13,987	12,934	13,073
0.6	6.9	△9.6	△0.7	0.3	△3.7	△7.5	1.1
16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
13,048	13,027	12,751	13,819	13,762	12,605	12,503	12,635
△0.2	△0.2	△2.1	8.4	△0.4	△8.4	△0.8	1.1
24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
12,308	12,013	12,023	12,004	11,999	12,311	12,198	12,287
△2.6	△2.4	0.1	△0.2	△0.0	2.6	△0.9	0.7

(4) 歳出(性質別)

- ① 義務的経費は全体で184億479万8千円となり、0.5%減となった。
- ・ 人件費は、職員数の増加等により、1.1%、6,351万7千円の増となった。
 - ・ 扶助費は、生活保護扶助費等の減少により、0.1%、518万8千円の減となった。
 - ・ 公債費は、3.4%、1億4,213万8千円の減となった。
- ② 投資的経費は全体で70億8,919万9千円となり、213.2%増となった。
- ・ 普通建設事業は、庁舎建設事業、郡山城跡公園整備事業、市道伊豆七条高野線道路新設事業等の事業費増により、215.2%、48億2,607万8千円の増となった。
- ③ その他経費は全体で115億5,600万3千円となり、9.8%増となった。
- ・ 物件費は、元気城下町発・未来行チケット事業費等の増加により、19.1%、8億779万4千円の増となった。
 - ・ 補助費等は、下水道事業繰出金等の減少により、3.3%、8,231万5千円の減となった。
 - ・ 積立・貸付・予備費は、ふるさと応援基金繰出金等の増加により、60.8%、1億3,138万3千円の増となった。
 - ・ 繰出金は、介護保険事業特別会計等への繰出金の増加により、4.9%、1億6,787万4千円の増となった。

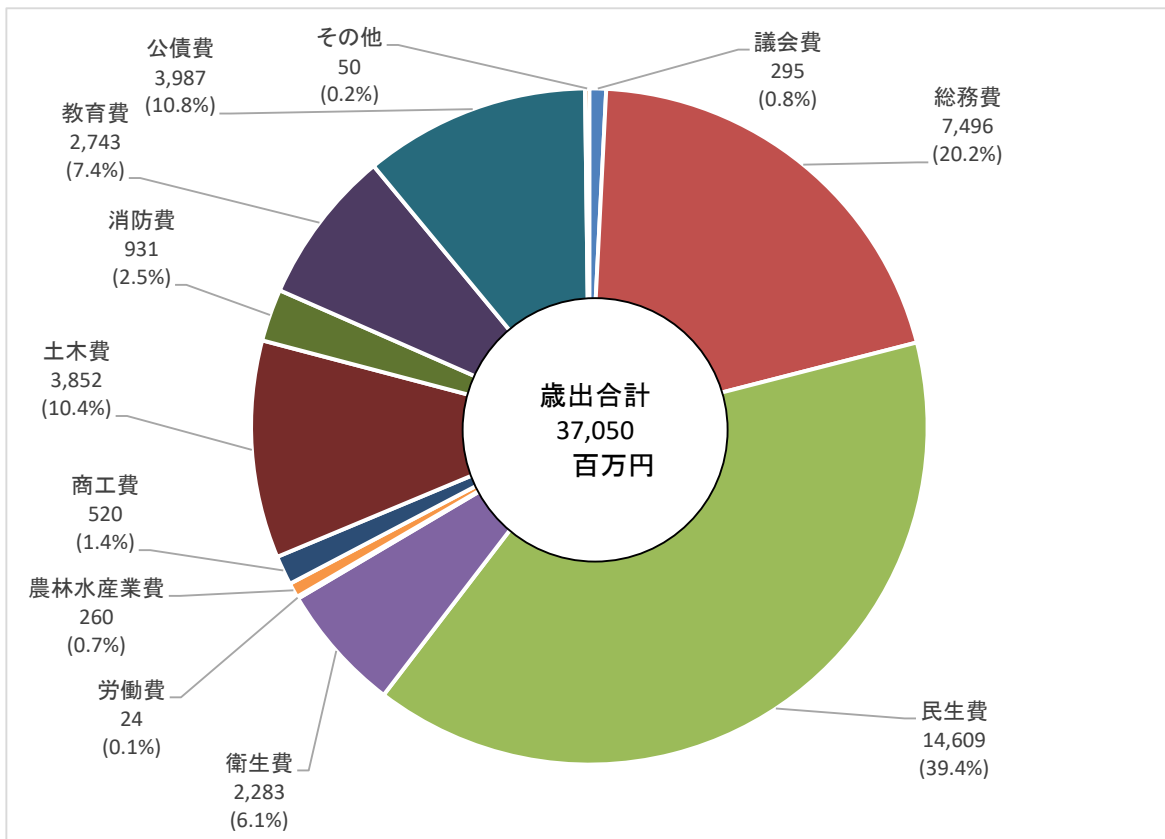
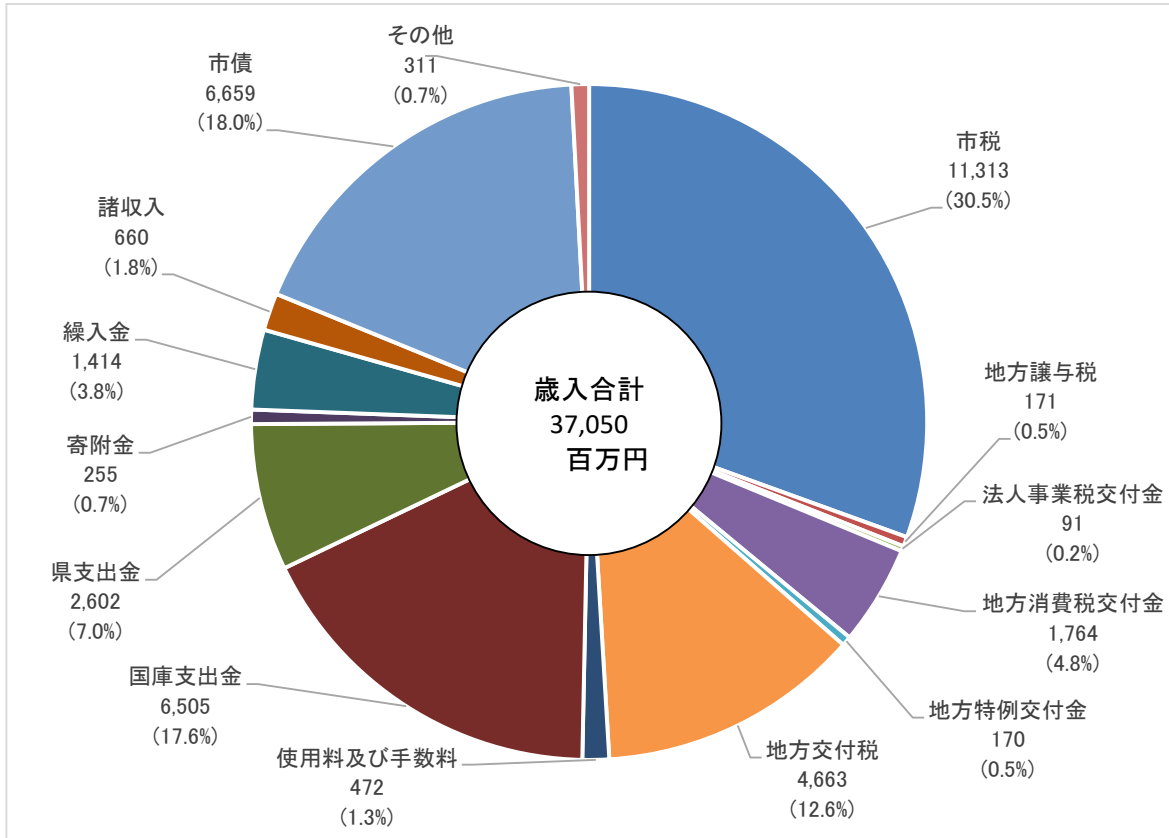
《歳出の比較》

(単位:千円、%)

	令和3年度	令和2年度	増 減 額	伸 率	備 考
義務的経費	18,404,798	18,488,607	△83,809	△0.5	
人件費	5,623,412	5,559,895	63,517	1.1	
扶助費	8,794,023	8,799,211	△5,188	△0.1	
公債費	3,987,363	4,129,501	△142,138	△3.4	
投資的経費	7,089,199	2,263,121	4,826,078	213.2	
普通建設事業費	7,069,199	2,243,121	4,826,078	215.2	
うち補助事業費	2,361,088	1,344,798	1,016,290	75.6	
単独事業費	4,708,111	898,323	3,809,788	424.1	
その他経費	11,556,003	10,528,272	1,027,731	9.8	
物件費	5,044,072	4,236,278	807,794	19.1	
維持補修費	116,482	113,487	2,995	2.6	
補助費等	2,448,216	2,530,531	△82,315	△3.3	
うち下水道事業	695,000	785,000	△90,000	△11.5	
積立・貸付・予備費	347,468	216,085	131,383	60.8	
繰出金	3,599,765	3,431,891	167,874	4.9	
うち国保特会	867,789	838,383	29,406	3.5	
後期高齢特会	1,300,767	1,252,110	48,657	3.9	
介護特会	1,390,550	1,303,507	87,043	6.7	
歳出合計	37,050,000	31,280,000	5,770,000	18.4	

令和3年度当初予算案の概要

(単位:百万円)



◇ その他

	令和元年度 決算	令和2年度 決算見込	令和3年度 予算
①市債残高			
一般会計	392億8,461万6千円	389億2,077万3千円	418億944万7千円
特別会計	1億4,357万2千円	4億348万2千円	13億6,034万4千円
公営企業会計	160億9,942万円	156億7,589万7千円	154億8,833万5千円
合計	555億2,760万8千円	550億15万2千円	586億5,812万6千円
②基金残高			
財政調整基金	24億1,590万6千円	24億1,694万5千円	14億5,765万7千円
減債基金	5億4,324万1千円	5億4,379万8千円	5億4,387万2千円
その他基金	33億4,518万3千円	62億477万6千円	59億9,623万6千円
合計	63億433万円	91億6,551万9千円	79億9,776万5千円